

## Workshop on Design Framework

2006年12月21日(木)、22日(金)の2日間にわたり、慶應義塾大学工学部矢上キャンパスを会場として、「Workshop on Design Framework」が開催されました。

本活動におきましては、はじめに、松岡が「デザインフレームワークとしての階層デザインモデル」という題目で講演を行い、デザイン理論&方法論とその応用、それらを包含するデザイン科学フレームワークとしての「階層デザインモデル」に関する説明を行いました。つぎに、講師としてお招きした Illinois Institute of Technology の Keiichi Sato 教授に、デザインフレームワークに関する講演を行っていただくとともに、デザインに関わる研究・教育者 (ASME Japan、青山学院大、京都工芸繊維大、名古屋大、武蔵野美大)、企業関係者 (エンジニアス・ジャパン、東芝テック、横浜ゴム、レノボ・ジャパン)、および学生 (慶應大、東大、武蔵野美大) を含む約 25 名の方々と交えた活発なディスカッションが行われました。また、ワークショップ後の懇親会におきましては、慶應大の学生によるポスタープレゼンテーション (階層デザインモデルに基づく研究・作品) も行われ、参加いただいた多くの方々との交流を深めることができました。



佐藤啓一先生による講演の様子



ポスタープレゼンテーションの様子